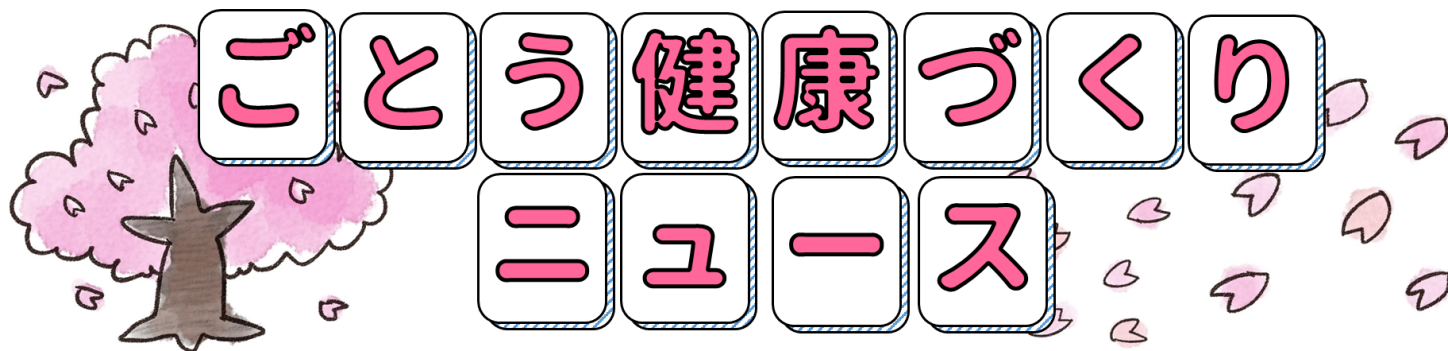




R6 年度のごとう健康づくりニュースは、発行元である地域・職域連携推進協議会の構成委員に執筆いただき、地域で活動される委員の皆様だからこそお届けできる健康づくり情報の提供を行います。R7 年春号は、長崎県五島中央病院長 竹島 史直先生にご協力いただきました。

長崎県五島中央病院

大腸がんから命を守るために検診を

1 身近な大腸がん



長崎県五島中央病院
院長 竹島 史直 先生

日本人の死因トップは、「がん」ですが、部位別の死亡者数でみると男性では1位:肺がん、2位:大腸がん、3位:胃がん、4位:膵臓がん、5位:肝臓がんの順に多く、女性では1位:大腸がん、2位:肺がん、3位:膵臓がん、4位:乳がん、5位:胃がんの順となっています。(表1*1)

標準化死亡比とは、異なる地域間の死亡率を比較するために用いられる指標ですが、五島市におけるがんの標準化死亡比は、長崎県内の市町の中で20位、ワースト2位となります。すなわち**五島市は、長崎県内で2番目にがんで亡くなる患者さんが多い地域**となります。*2

私はこのことを大変残念に思います。
私の専門は消化器内科ですが、患者さんが最も多い大腸がんは、早く見つけば、**むしろ治りやすいがん**だからです。
今回は、大腸がんから大切な命を守るために役立つ方法をお伝えしたいと思います。

表1 日本人におけるがん死亡数の順位(2023 年)

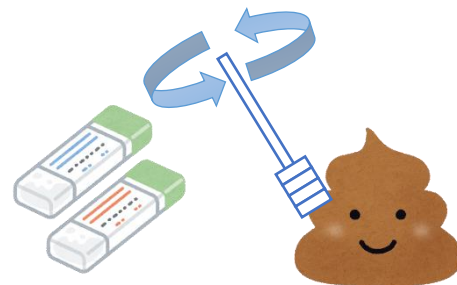
	1位	2位	3位	4位	5位
男女計	肺	大腸	膵臓	胃	肝臓
男性	肺	大腸	胃	膵臓	肝臓
女性	大腸	肺	膵臓	乳房	胃



STOP

2 大腸がんの検査方法について

大腸がんの症状は、血便、下痢、便秘、残便感など様々ですが、その他の臓器のがんと同じように早期の段階では、症状が出ないことがほとんどです。そこで早期発見のために行われるのが**便潜血検査**です。



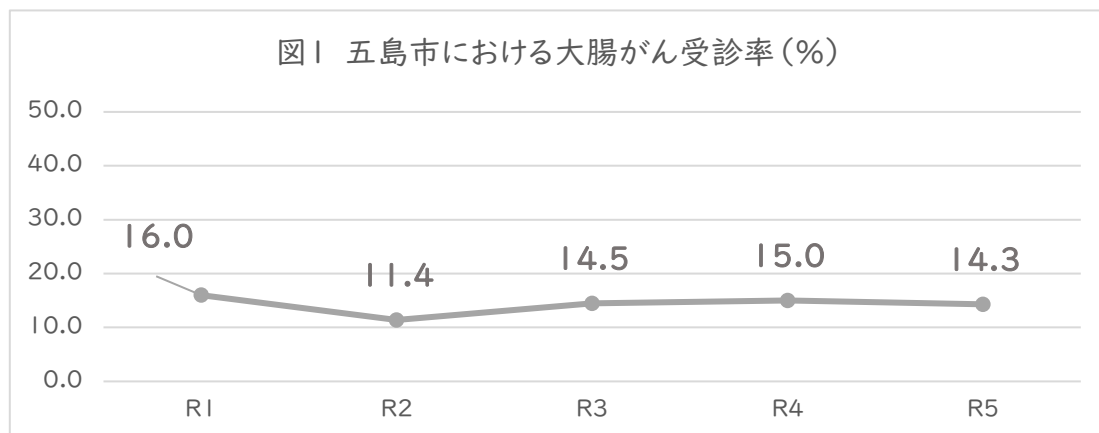
がんは便がこすれて出血しやすいために便に血液が混入します。肉眼では見えないわずかな血液を拾い上げるのが、便潜血検査です。採便スティックで便の表面をこすり提出するだけの簡単な検査です。1日分の便を採取する1日法と2日分の便を採取する2日法があります。小さながんは、これでは発見できないことがありますが、大きながんであればその**陽性率は高い**です。

国の大規模な疫学調査では、1年前に便潜血検査を受けた人は、受けていない人より大腸がんの死亡リスクが約70%低い*³との結果が出ています。この検査で1日でも陽性であった場合や、より小さながんのうちに発見したい場合は、大腸内視鏡検査での精密検査を受けましょう。

3 自分のためにも、家族のためにも！大腸がん検診を受けよう！

五島市の便潜血検査による大腸がん検診率は、対象者のわずか14.3%(図1)であり、さらに残念ながらことには、陽性と分かって**も4人に1人が精密検査を受けていない**ことも報告されています。

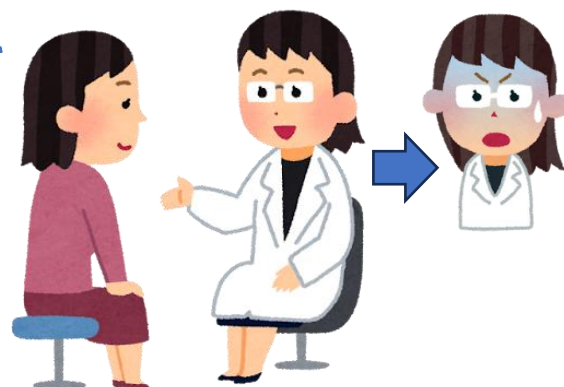
便潜血検査を受けていなくても、排便時に血便や下血などで出血するようならば、必ず1度は大腸内視鏡検査を受けてください。



来院される患者さんが、よくおっしゃることがあります

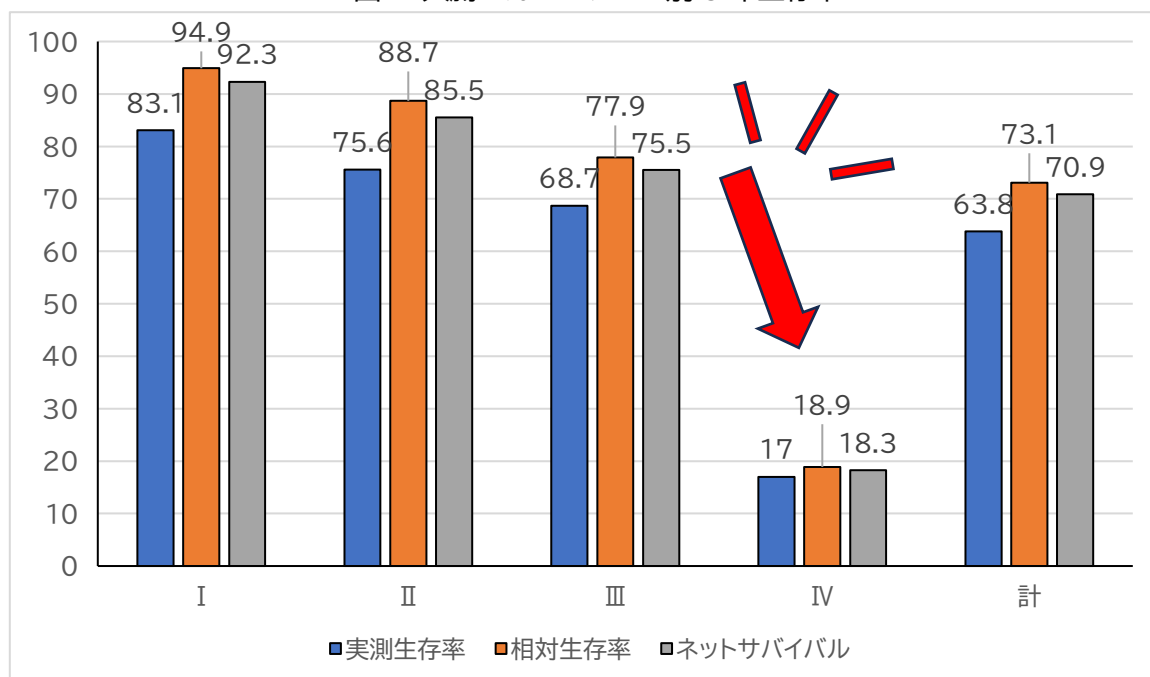
「きれいな血だから痔からの出血だと思います」

血液の様子だけでは、痔とがんとの区別はつきません。
どうか安易な自己判断で受診の機会を失わないでください。
内視鏡検査ならば診断が確実につきます。



大腸がんの5年相対生存率(がんと診断された人のうち5年後に生存している人の割合)は、がんの中でも良好であり、**粘膜内にとどまるステージ0では、ほぼ100%**、筋層までにとどまるステージ1では90%以上であり、筋層より深く浸潤しているステージ2やリンパ節に転移のあるステージ3でも70%以上です。ところが、**肝臓や肺などの他臓器への転移があるステージ4では20%以下**になってしまいます。つまり、大腸がんから命を守るためには、1にも2にも早期発見なのです。

図2 大腸がんのステージ別5年生存率*4



早期で発見された大腸がんは、それほど怖い病気ではありません。

どうかあなた自身のためにも、大切な家族のためにも便潜血検査や大腸内視鏡検査を受けてください。

*1 国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(厚生労働省人口動態統計)

*2 平成30年～令和4年人口動態保健所・市区町村別統計

*3 Colorectal cancer screening using fecal occult blood test and subsequent risk of colorectal cancer: a prospective cohort study in Japan, Cancer Detect Prev(2007)

*4 国立がん研究センター院内がん登録2014-2015年5年生存率集計報告書

五島市の大腸がん検診の受診の方法

集団検診

集団検診は地域を巡回して実施する検診です。大腸がん検診だけでなく、特定健診やその他のがん検診も併せて実施できる検診です。予約は不要です。

個別検診

五島市内の各医療機関で受けることができる検診です。医療機関に事前に予約が必要です。

自宅でとった便を
提出するんだニャン



詳しくはこちら



問合せ先：五島市国保健康政策課

